ＨＹＰＥＲ　Ｃ.Ｄ.Ｉ. 取扱説明書

商品番号	適応車種	フレーム番号
０５－０３－０００３	モンキー（１２Ｖ）	：Z50J-2000001～
	モンキーＢＡＪＡ	：Z50J-1700001～
	ＣＲＦ５０Ｆ	：AE03-1000001～

※ＬＴＤ車除く

・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずセット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたらお買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

正しく安全にご使用頂くために

・電気装置に電流が流れている時にターミナルやコネクターの断、接続を行うと過電圧が発生し電子部品を破損させることがありますので、必ずメインスイッチをＯＦＦにしてから作業を行って下さい。又、ハイパーＣ.Ｄ.Ｉ.と他の点火系部品との併用はなさらないで下さい。
・本品は、道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に合致しています。但し、法定速度を超える速度で走行した場合、運転者自身が道路交通法（速度超過）違反で罰せられますのでご注意下さい。

～特　徴～

低速域から高速域までの点火特性を変更し、パワーアップさせるＣ.Ｄ.Ｉ.ユニットです。排気量アップ（原付２種への変更が必要）によりさらに本領を発揮します。
スタンダードエンジンからチューニングエンジンまで対応し、取り付けはコネクターを差し替えるだけの専用設計です。

⚠注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・取り付け作業は、必ずエンジン冷間時（３５℃以下）に行って下さい。エンジンやマフラーが冷えていない状態で作業を行った場合、火傷の原因となります。
・サイドスタンド表示灯付車両の場合、スタンダードＣ.Ｄ.Ｉ.ユニットではサイドスタンドを出したままシフトすると、自動的にエンジンが停止するイグニッションカットオフ式を採用していますが、ハイパーＣ.Ｄ.Ｉ.ユニットに交換した場合、この機能が無くなりますので、発進前には必ずサイドスタンドを格納して下さい。

⚠警告　この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・排気ガスには、有害な成分が含まれますのでエンジンをかけての点検は、閉め切ったガレージの中や風通しの悪い場所では行わないで下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、品お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商　品　内　容～

番号	部　品　名	個数	リペア品番	入数
１	C.D.I.ユニット	１	――――――	
２	インシュロックタイ　２００mm	２	００－００－０１７９	１０

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場　合もあります。予めご了承下さい。
　尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます　様お願い致します。

～取　り　付　け　要　領～

１.平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定させます。

２.＜モンキーの場合＞
○左サイドカバー、バッテリーバンドを外しバッテリーを取り外します。バッテリーコネクターの両端を押さえながらバッテリーコネクターを引き外します。
○バッテリートレイを固定しているボルト２本を取り外しバッテリートレイを手前に引き出します。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：９.８Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

○バッテリートレイ裏側にＣ.Ｄ.Ｉ.ユニットがあります。クッションよりＣ.Ｄ.Ｉ.ユニットを引き抜き、ハウジングのロックを解除しながらコネクターを引き外します。

＜モンキーＢＡＪＡの場合＞
○車載工具を外し、シートを固定しているナットを外します。シート、リアカウルを取り外します。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：９.８Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

○バッテリープレートを固定しているボルト、ナットを取り外し、バッテリープレートを手前に引き出します。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：９.８Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

○フレーム内側にＣ.Ｄ.Ｉ.ユニットがあります。クッションよりＣ.Ｄ.Ｉ.ユニットを引き抜き、ハウジングのロックを解除しながらコネクターを引き外します。

Ｃ.Ｄ.Ｉ.ユニット

モンキー／モンキーＢＡＪＡ

＜ＣＲＦ５０Ｆの場合＞
○シートを固定しているフランジボルトとシュラウドのスクリューを外します。
シュラウドのトリムクリップ２本を外して、シートを後方へスライドさせ突起をフレームのフックから外し、取り外します。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト：９.８Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）
シュラウドのスクリュー
：８.８Ｎ・ｍ（０.９ｋｇｆ・ｍ）

○マッドガード裏側にＣ.Ｄ.Ｉ.ユニットがあります。クッションよりＣ.Ｄ.Ｉ.ユニットを引き抜き、ハウジングのロックを解除しながらコネクターを引き外します。

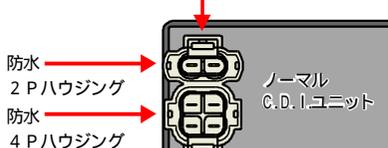
３.ハイパーＣ.Ｄ.Ｉ.にコネクターを“カチッ”と音がするまで確実に取り付けます。
付属のインシュロックタイでＣ.Ｄ.Ｉ.ユニットをフレームに固定します。

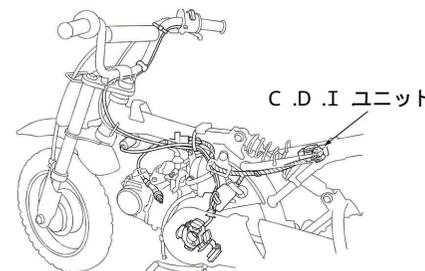
４.取り外した部分を取り外しの逆手順で取り付けます。
エンジンを始動し、アイドリング状態から徐々にスロットルを開けていき異常が無いかを確認して下さい。

Ｃ.Ｄ.Ｉ.ユニット

ＣＲＦ５０Ｆ／ＸＲ５０Ｒ

ＬＴＤ車の場合

側面にＧＳ３及びGW８の文字があれば取り付け可能です。

モンキーの下記車両及び対象フレームＮｏ.の中の一部車両にカプラの違う車両が存在する場合がありますので取り付け出来ない場合があります。
左記タイプのノーマルＣ.Ｄ.Ｉ.ユニットの場合は取り付け可能ですのでご確認下さい。

・Z50J T-7YA（LTD車）フレームNo.Z50J-2300001～Z50J-2306110
・Z50J Y-YC （LTD車）フレームNo.AB27-1000001～
※ノーマルユニットハウジング形状が左図の物のみ対応。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７　FAX ０７２１－２４－５０５９　URL http://www.takegawa.co.jp
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７

May./20/'11　rev.Jun./19/'13